



IoT

機器・センサーの高セキュリティな IoT 通信を
簡単・低コストに実現

IP-WARP®

IP-WARP®

おすすめユーザー



POS や複合機などの機器を自
社クラウド環境と接続したい
企業



遠隔地のセンサー、制御 / 監視
機器と自社クラウドをセキュア
かつ安価に接続したい企業

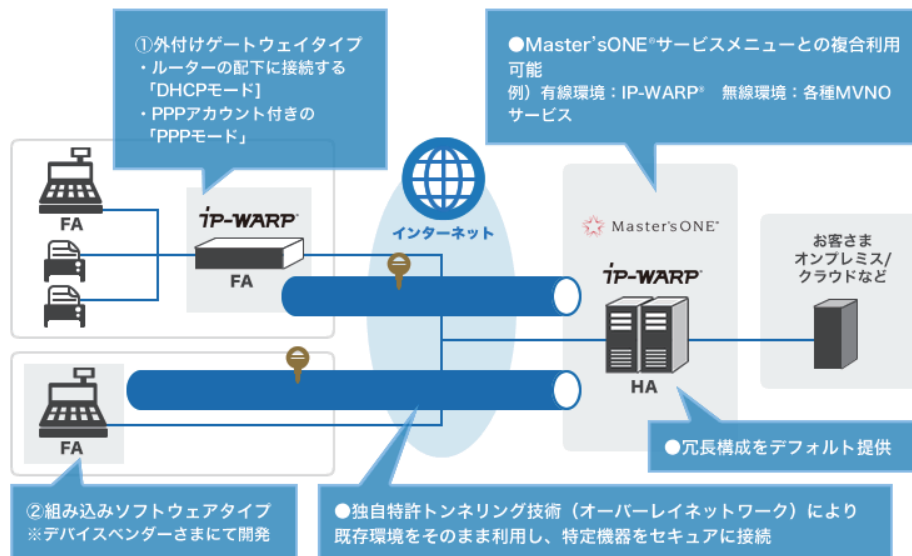


IoT ビジネスをスピーディ
かつ低コストで実現したい
企業

概要

IP-WARPは、NTTPC独自の技術に基づき、POS、複合機、センサー、制御・監視機器をはじめとする機器と、お客様のクラウドなどを結ぶセキュアなネットワーク環境を実現するVPNサービスです。インターネットへの接続環境があれば、既存ネットワークはそのまま、専門知識がなくても、簡単・低コストでネットワークの構築が可能。遠隔地の各種デバイスが特定できるので、常時、“モノ”の制御やデータの収集が行えます。

「IP-WARP®」の仕組みと提供タイプ



セキュアなオーバーレイトンネリング技術

既存ネットワーク環境上にセキュアなトンネルを常時確立。トンネルが切断された場合、切断を検知し、自動的にトンネルを再生成します。また、インターネット回線を利用しながらも、暗号化により、高いセキュリティを確保してトンネル構築が可能です。ファイアウォールやルーターなど、既存ネットワーク環境を意識せず、簡単に仮想ネットワークが構築できます。

※本「トンネリング技術」は、下記の国際特許を取得しています。

特許取得国：日本国特許第4231042号、韓国特許第10-0949355号、中国特許ZL 2006 8 0042934.5、

欧州特許庁登録番号第1950918号（指定国：イギリス・ドイツ・フランス・スペイン・オランダ・スウェーデン・フィンランド・ポーランド）、米国特許第8717941号



Create New Value by



特長 1

サーバーやクラウド側からデバイスを特定し、監視・保守メンテナンスやデータ収集が可能

IP-WARPはデバイスのIPアドレスを特定できるので、インターネットから分離された閉域LAN環境であっても、デバイス単位でデータを収集することやデバイスの監視・保守メンテナンスができます。POSデータやセンサーが検知したデータ、そして保守メンテナンスに必要なデバイス自体の状況なども、遠く離れたセンターで把握できます。

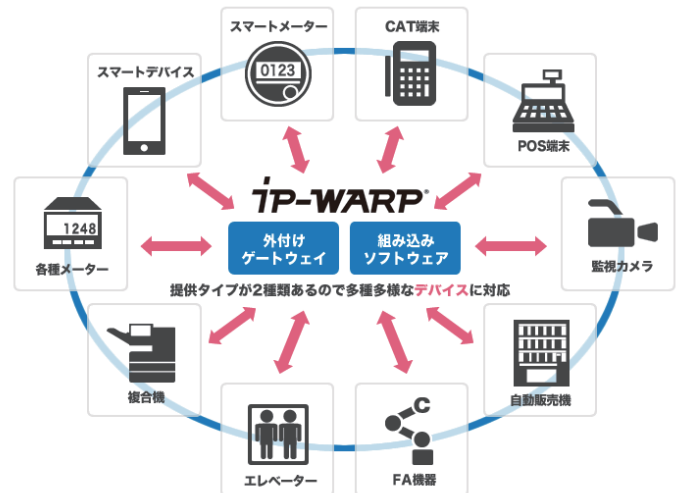
機器のIPアドレスが特定できるため、機器監視・保守メンテナンスや売上データ収集がデバイス単位で可能！



特長 2

外付け型とソフトウェア型のラインナップで多様なデバイスに対応

IP-WARPは、複数デバイスを1台のゲートウェイに集約し、自社のクラウド環境と結ぶ「外付けゲートウェイタイプ」と、デバイスに組み込めるソフトウェアを提供する「組み込みソフトウェアタイプ」の2種類をラインナップ。デバイスの種類や、企業の利用目的に適したタイプがチョイスできます。



特長 3

海外拠点のデバイスとのセキュアなネットワークも低コストで実現

インターネットにつながる環境であれば、世界各国に配置された各種デバイスと自社クラウド上のサービスセンターなどを結ぶセキュアなネットワークをIP-WARPで容易に実現できます。しかも、既存のネットワークを変更する必要がなく、低コストかつスピーディに構築可能です。